

令和 8 年度 宮崎大学医学部看護学科同窓会 総会 議事録

1. 開催日時：令和 8 年 8 月 9 日（日）14：00～15：00
2. 開催場所：オンライン（Zoom）開催
3. 出席者数：30 人（内訳：本人出席 6 人、委任状出席 24 人）
4. 議長の選出・議事録署名人の選任

規約第 12 条に基づき、田上会長を議長に選出した。議事の進行および採決の確認は、山口副会長が議長を補佐して行った。議事録署名人に畠山芳彰を選任した。

5. 報告事項

(1) 令和 7 年度活動報告について

山口副会長より、資料に基づき令和 7 年度の活動報告が行われた。永年会員 183 名、正会員 115 名であること、規約改正により会員区分を明確化し、学生国際交流活動助成事業、国試対策助成事業、学生課外活動支援事業および遠隔地実習費用支援事業を整備したことが報告された。また、各事業の申請窓口をオンラインフォームに一本化したこと、第 1 回同窓生交流会を開催したこと、卒業生 33 名に卒業記念品を贈呈し、のぼりや専用ブースを活用して入会案内を強化したこと等が報告された。出席者に質問や意見を求めたが特になく、これを承認した。

(2) 令和 7 年度会計監査報告について

矢野監事より、令和 7 年度収支決算書を監査した結果、正確に執行されていることが報告され

6. 議事

(1) 令和 8 年度役員（案）について

山口副会長より、資料に基づき令和 8 年度役員（案）について説明が行われた。前年度の役員体制を基本として継続し、卒 17 期生の菊谷氏を津田氏とともに評議員に加える案について諮ったところ、全員一致で承認可決された。

(2) 令和 7 年度決算について

畠山会計委員長より、資料に基づき令和 7 年度宮崎大学医学部看護学科同窓会の収支決算について説明が行われた。収入合計 3,748,496 円、支出合計 414,009 円、次年度繰越金 3,334,487 円であることが示された。令和 7 年度収支決算について諮ったところ、全員一致で承認可決された。

(3) 令和 8 年度活動計画（案）について

山口副会長より、資料に基づき令和 8 年度活動計画（案）について説明が行われた。会員相互の交流機会の創出および会員からの意見集約の仕組みづくりを重点課題とし、同窓生交流会の開催、学生同窓会委員との連携、LINE オープンチャット等を活用した情報共有基盤の検討、永年会員

加入の促進ならびに支援事業の拡充に取り組むことが示された。令和8年度活動計画（案）について諮ったところ、全員一致で承認可決された。

(4) 令和8年度予算（案）について

畠山会計委員長より、資料に基づき令和8年度予算（案）について説明が行われ、収入・支出予算額をそれぞれ4,414,487円とし、学生緊急生活支援事業費として500,000円を新たに計上することが示された。令和8年度予算（案）について諮ったところ、全員一致で承認可決された。

(5) 学生緊急生活支援制度の創設について

田上会長より、学生緊急生活支援事業細則（案）について説明が行われた。支援対象について意見交換が行われ、在学生である正会員に限定せず、在学生である永年会員も対象に含めるよう細則の文言を修正することとした。修正後の細則（案）について諮ったところ、全員一致で承認可決された。

(6) その他

同窓会規約第17条に関し、看護学科卒業生および看護学研究科修了生の入会促進について意見交換が行われた。卒業時の永年会員への移行率が低いことを踏まえ、入学時に会費を一括徴収する案が示されたが、返金対応や規約の整備、関係組織との調整が必要であることから、継続して検討することとした。また、医学部附属病院への就職支援に向け、卒業生によるPR、座談会および交流会等を活用する必要性について意見交換が行われた。

以上、議事録は総会の議事内容に相違ないことを認める。

令和8年8月25日

議長 田上博喜 

議事録署名人 畠山芳彰 